

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院内分泌代謝科と睡眠センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

2004年5月1日～2019年12月31日の間に虎の門病院でポリソムノグラフィを受けられた2型糖尿病を有する方

【研究課題名】

レム睡眠中の睡眠時無呼吸が糖尿病網膜症に与える影響と治療効果の検討

【研究の目的・背景】

ヒトの睡眠にはレム睡眠とノンレム睡眠という2種類の睡眠があり、これらが約90分の周期で繰り返されています。また、レム睡眠は脳の眠りが浅く、ノンレム睡眠中は深いといわれています。レム睡眠中の睡眠時無呼吸はノンレム睡眠中の睡眠時無呼吸と比べてより高血圧や高血糖に関連することが報告されていますが、レム睡眠中の睡眠時無呼吸と糖尿病網膜症の進行との関連についての検討（縦断的研究）は行われていません。そこで、レム睡眠中の睡眠時無呼吸が糖尿病網膜症の進行に関連するかどうかを明らかにすることを目的として研究を立案いたしました。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2020年5月14日～2023年12月31日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は虎の門病院 内分泌代謝科 糖尿病・代謝部門 部長 森 保道のもと研究終了後5年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・

資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

虎の門病院外への診療情報提供は予定しておりません。

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、治療薬、採血採尿検査結果、簡易睡眠検査結果など

【研究代表者】

虎の門病院 内分泌代謝科 糖尿病・代謝部門 部長 森 保道

【虎の門病院における研究責任者】

虎の門病院 内分泌代謝科 糖尿病・代謝部門 部長 森 保道

【利用する者の範囲】(全列記)

当院単独研究のため、他の研究機関での利用は想定しておりません。

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2020年7月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 内分泌代謝科 糖尿病・代謝部門 部長 森 保道

電話 03-3588-1111(代表)